

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成31年2月28日 (2019.2.28)

【公表番号】特表2016-502568(P2016-502568A)

【公表日】平成28年1月28日 (2016.1.28)

【年通号数】公開・登録公報2016-006

【出願番号】特願2015-538318(P2015-538318)

【国際特許分類】

C 0 9 K 19/42 (2006.01)

C 0 9 K 19/34 (2006.01)

C 0 9 K 19/30 (2006.01)

C 0 9 K 19/12 (2006.01)

G 0 2 F 1/13 (2006.01)

G 0 2 F 1/1337 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 K 19/42

C 0 9 K 19/34

C 0 9 K 19/30

C 0 9 K 19/12

G 0 2 F 1/13 5 0 0

G 0 2 F 1/1337

【誤訳訂正書】

【提出日】平成31年1月17日 (2019.1.17)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

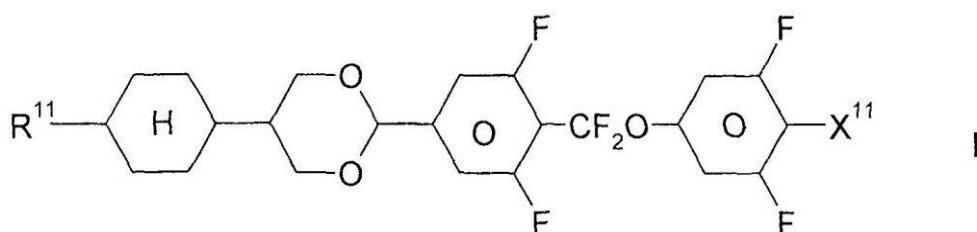
【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 I

【化 1】



式中、

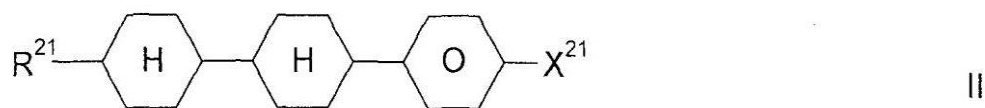
R<sup>11</sup> は、1 ~ 15 個の C 原子を有する非置換のアルキルラジカル、ここで加えて、このラジカルにおける 1 つまたは 2 つ以上の CH<sub>2</sub> 基は、互いに独立して、- C - C -、- C H = C H -、- C F = C F -、- C F = C H -、- C H = C F -、- ( C O ) O -、- O ( C O ) -、- ( C O ) - または - O - により、O 原子が互いに直接的に結合しないように、置き換えられていてもよい、を示し、

X<sup>11</sup> は、F、Cl、CN を示すか、または 1 ~ 15 個の C 原子を有し、F により単置換または多置換されているアルキルラジカル、ここで加えて、このラジカルにおける 1 つま

たは2つ以上の $\text{CH}_2$ 基は、互いに独立して、 $-\text{C}-\text{C}-$ 、 $-\text{CH}=\text{CH}-$ 、 $-\text{CF}=\text{CF}-$ 、 $-\text{CF}=\text{CH}-$ 、 $-\text{CH}=\text{CF}-$ 、 $-(\text{CO})\text{O}-$ 、 $-\text{O}(\text{CO})-$ 、 $-(\text{CO})-$ または $-\text{O}-$ により、O原子が互いに直接的に結合しないように、置き換えられていてもよい、を示す、

で表される少なくとも1種の化合物、式II

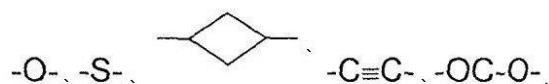
【化2】



式中、

$\text{R}^{21}$ は、非置換であるか、 $\text{CN}$ もしくは $\text{CF}_3$ により単置換されているか、またはハロゲンにより少なくとも単置換されている、15個までのC原子を有するアルキルまたはアルケニルラジカル、ここで加えて、これらのラジカルにおける1つまたは2つ以上の $\text{CH}_2$ 基は

【化3】

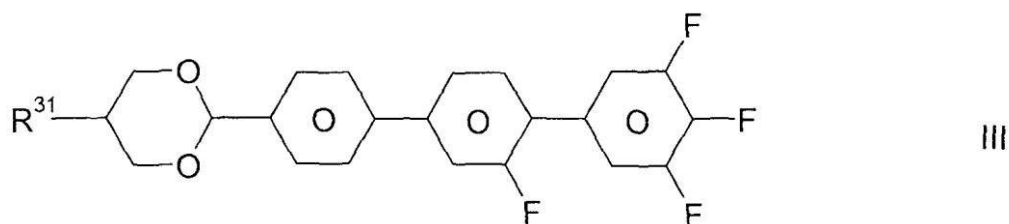


または $-\text{O}-\text{CO}-$ により、O原子が互いに直接的に結合しないように置き換えられていてもよい、を示す、

$\text{X}^{21}$ は、F、Cl、CNを示すか、1~6個のC原子を有するハロゲン化アルキルもしくはアルコキシラジカル、または2~6個のC原子を有するハロゲン化アルケニルラジカルを示す、

で表される少なくとも1種の化合物、および式III

【化4】



式中、

$\text{R}^{31}$ は、非置換であるか、 $\text{CN}$ もしくは $\text{CF}_3$ により単置換されているか、またはハロゲンにより少なくとも単置換されている15個までのC原子を有するアルキルまたはアルケニルラジカル、ここで加えて、これらのラジカルにおける1つまたは2つ以上の $\text{CH}_2$ 基は $-\text{O}-$ 、 $-\text{S}-$ 、 $-\text{C}-\text{C}-$ 、 $-\text{CH}=\text{CH}-$ 、 $-\text{OC}-\text{O}-$ または $-\text{O}-\text{CO}-$ により、O原子が互いに直接的に結合しないように置き換えられていてもよい、を示す、

で表される少なくとも1種の化合物を含み、

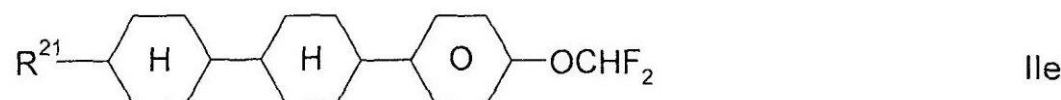
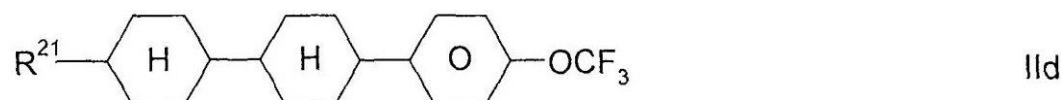
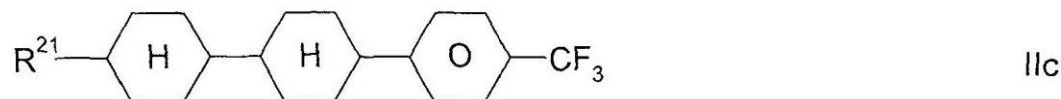
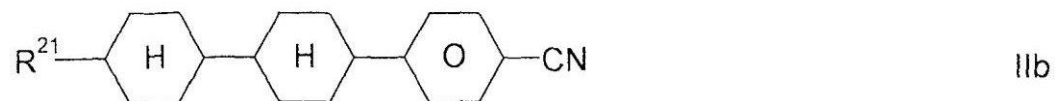
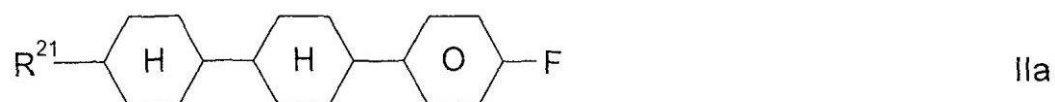
ただし、重合性化合物を含まない、

液晶の再配向のための再配向層を有し、その電界が、再配向に重要な、液晶層に平行な成分を有する、電気光学ディスプレイのための液晶媒体。

【請求項2】

式IIで表される化合物が式IIa~IIe

## 【化 5】

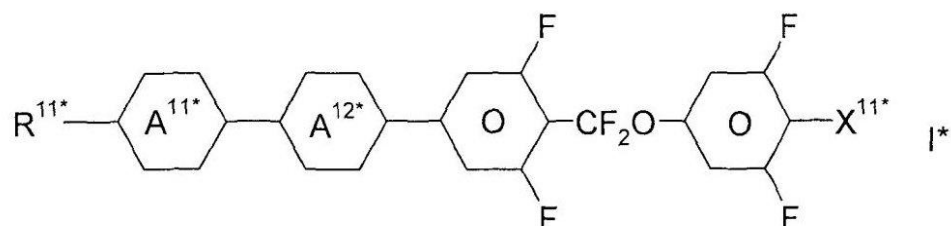


式中、 $R^{21}$  は請求項 1 のもとで示される意味の 1 つを有する、  
で表される化合物から選択されることを特徴とする、請求項 1 に記載の媒体。

## 【請求項 3】

式 I \*

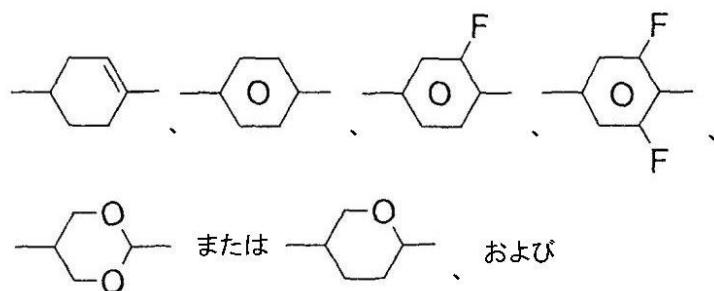
## 【化 6】



式中、 $R^{11*}$  は、1 ~ 15 個の C 原子を有する非置換のアルキルラジカル、ここで加えて、このラジカルにおける 1 つまたは 2 つ以上の  $CH_2$  基はそれぞれ、互いに独立して、  
- C - C -、- CH = CH -、- CF = CF -、- CF = CH -、- CH = CF -、- (CO)O -、- O(CO) -、- (CO) - または - O - により、O 原子が互いに直接的に結合しないように置き換えられていてもよい、好ましくは 2 ~ 7 個の C 原子を有する直鎖のアルキルラジカル、

$A^{11*}$ 、 $A^{12*}$  はそれぞれ、互いに独立して、

## 【化 7】



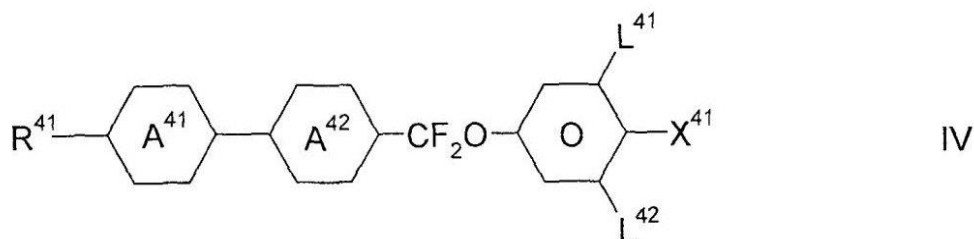
$X^{11*}$  は、F、Cl、CNであるか、または1～3個のC原子を有するアルキル、アルケニル、アルケニルオキシ、アルキルアルコキシもしくはアルコキシ、これはFにより単置換または多置換されている、である、

で表される1種または2種以上の化合物を含む、請求項1または2に記載の媒体。

## 【請求項 4】

式 I V

## 【化 8】

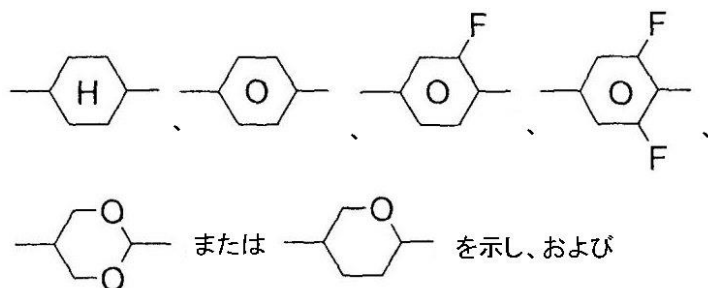


式中、

$R^{41}$  は、1～15個のC原子を有する非置換のアルキルラジカル、ここで加えて、このラジカルにおける1つまたは2つ以上の $CH_2$ 基は、互いに独立して、 $-C-C-$ 、 $-CH=CH-$ 、 $-CF=CF-$ 、 $-CF=CH-$ 、 $-CH=CF-$ 、 $-(CO)O-$ 、 $-O(CO)-$ 、 $-(CO)-$ または $-O-$ により、O原子が互いに直接結合しないように、置き換えられていてもよい、を、好ましくは2～7個のC原子を有する直鎖のアルキルラジカルを示し、

$A^{41}$ 、 $A^{42}$  はそれぞれ、互いに独立して

## 【化 9】



$L^{41}$  および  $L^{42}$  はそれぞれ、互いに独立してHまたはFを示し、および

$X^{41}$  は、F、Cl、CNを示すか、または1～3個のC原子を有するアルキル、アルケニル、アルケニルオキシ、アルキルアルコキシもしくはアルコキシ、これはFにより単置換または多置換されている、を示す、

で表される少なくとも1種または2種以上の化合物を含む、請求項1～3のいずれか一項に記載の媒体。

## 【請求項 5】

式 V

【化 1 0】



式中、

$R^{51}$  および  $R^{52}$  はそれぞれ、互いに独立して、15 個までの C 原子を有する非置換のアルキルまたはアルケニルラジカル、ここで加えて、これらのラジカルにおける 1 つまたは 2 つ以上の  $CH_2$  基は、

【化 1 1】



-C-C-、-O-C-O-、または -O-C-O- により、O 原子が互いに直接的に結合しないように置き換えられていてもよい、を示す、

で表される少なくとも 1 種または 2 種以上の化合物を含む、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の媒体。

【請求項 6】

式 VI

【化 1 2】



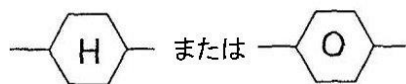
式中、

$R^{61}$  は、1 ~ 10 個の C 原子を有するアルキルもしくはアルコキシラジカルまたは 2 ~ 10 個の C 原子を有するアルケニルラジカルを示し、

$R^{62}$  は、 $R^{61}$  の意味の 1 つを有するか、または  $X^{61}$  を示し、

$A^{61}$  および  $A^{62}$  は、

【化 1 3】



を示し、

$X^{61}$  は、F、Cl、CN を示すか、1 ~ 6 個の C 原子を有するハロゲン化アルキルもしくはアルコキシラジカル、または 2 ~ 6 個の C 原子を有するハロゲン化アルケニルラジカルを示す、

で表される少なくとも 1 種または 2 種以上の化合物を含む、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の媒体。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の媒体の調製方法であって、請求項 1 において示される、式 I、II および III で表される 1 種または 2 種以上の化合物を、請求項 3 ~ 6 のいずれか一項において述べられた 1 種または 2 種以上の化合物および / または 1 種または 2 種以上のさらなるメソゲン化合物および / または 1 種または 2 種以上の添加剤と混合することを特徴とする、前記方法。

【請求項 8】

電気光学ディスプレイにおける、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の液晶媒体の使用

。

## 【請求項 9】

液晶の再配向のための再配向層を有し、その電界が、再配向に重要な、液晶層に平行な成分を有する、電気光学ディスプレイであって、誘電体として、請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載の液晶媒体を含有する、前記電気光学ディスプレイ。

## 【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0001

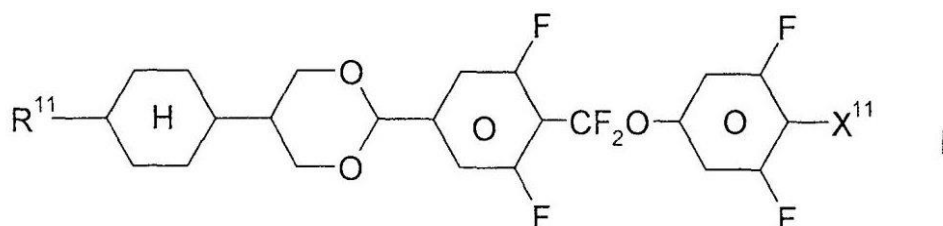
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0001】

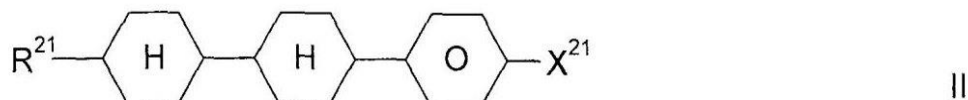
本発明は、液晶の再配向のための再配向層を有し、その電界が再配向に重要な、液晶層に平行な成分を有する電気光学液晶ディスプレイであって、式 I

【化 1】



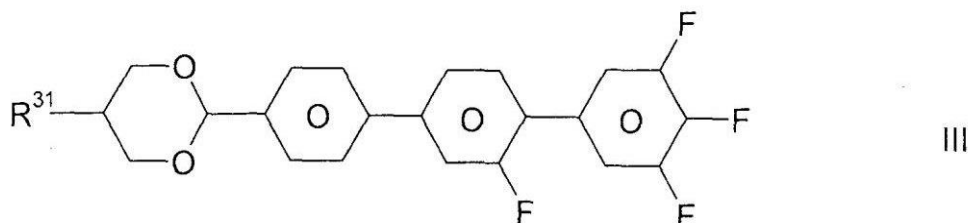
で表される少なくとも 1 種の化合物、式 I I

【化 2】



で表される少なくとも 1 種の化合物、および式 I I I

【化 3】



で表される少なくとも 1 種の化合物

式中、パラメーター  $R^{11} \sim R^{13}$ 、 $X^{11}$  および  $X^{21}$  は請求項 1 に示される意味をそれぞれ有する、

を含有することを特徴とする、液晶媒体を含有する、前記電気光学液晶ディスプレイに関する。

## 【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0065

【訂正方法】変更

## 【訂正の内容】

## 【 0 0 6 5 】

液晶の再配向のための再配向層を有し、その電界が、再配向に重要な、液晶層に平行な成分を有する、電気光学ディスプレイであって、誘電体として本発明による液晶媒体を含む、前記ディスプレイもまた、本発明による。